

育成を目指す資質・能力

＜単元の目標＞ ALTに冬休みの旅行先を提案するために、ALTの興味や関心をインタビューして聞き出し、ALTの希望を明らかにするとともに、グループで調べた都道府県についてまとめ、その資料をもとに話すことができる。

ICT活用のポイント

ALTに冬休みの旅行先を提案するための発表に向けて、プレゼンテーションソフトを用いて画像やグラフなどを取り入れ、調べたことをまとめる。また、中間発表を動画で撮影し、発表の様子を振り返りながら、さらによりよい発表になるように工夫する。

【つかむ】

単元の目標を理解し、
単元の課題を確認する。

【追究する】

ALTの興味や関心を聞き出し
伝えたい内容をまとめる。

【まとめる】

ALT に対して、調べた内容を
まとめた資料をもとに発表
する。

事例の概要

【事例におけるICT活用の場面①】

○ALTへの発表に向けて、インタビューをもとにプレゼンテーションソフトを用いて、グループごとに画像やグラフなどを取り入れながら、プレゼンテーション資料を協働編集で作成する。

【事例におけるICT活用の場面②】

- 各グループごとに作成した提案をALTに発表する準備として、作成したプレゼンテーション資料を提示して中間発表を行う。
- 中間発表時の様子を動画で撮影し、グループや自身の発表の様子を客観的に振り返ることによって、発表をよりよくするために改善することや工夫することを話し合う。

【事例におけるICT活用の場面①】



【事例におけるICT活用の場面②】



○学習過程と事例におけるICT活用の場面との関係

・各グループごとにALTに冬休みの旅行先を提案する場面を設定し、プレゼンテーションソフトを用いて、作成した資料をもとに発表を行った。その際、画像やアニメーションを用いて視覚的に訴えたり、グラフを用いて根拠を示したりしながら、聞き手（ALT）に印象づけるような発表ができていた。

○ICTを効果的に活用するためのポイント

・発表の場面では、各自のICT端末画面を見せたり、1人1人のICT端末に共有したりするなどの工夫をした。

○児童生徒や教師にとってのICT活用のメリット

・グループで共有することで同時に編集できる。
・各グループの発表資料を見ながら、即時的なフィードバックを行うことができる。
・資料配布ではクラス全員に簡単に行うことができる。

○活用したソフトや機能

・ウェブブラウザ	・プレゼンテーションソフト
・写真、動画撮影機能	・学習支援ソフト